

# いじめをしない子どもたちを育てるために

～かけがえのない存在としての自分を認めよう～

ありのままの自分を  
認めてもらえると・・・

- 自分自身の持ち味や個性を大切にできるようになります。
- 失敗を恐れず、チャレンジできるようになります。



ありのままの自分を  
認めてもらえないと・・・

- △自分を嫌いになり、大切にできなくなります。
- △ストレスから他人を攻撃したり、自分の可能性を信じられず無気力になったりします。



まずは・・・

**おうちの方が、ありのままの自分を認めてみませんか？**

そのためには・・・

- 🌸子育てを人と比べず、頑張っている自分をほめてあげましょう。
- 🌸時にはうまくいかないこともあるかも知れませんが、自分一人で抱え込まず、周りに相談したり助けを求めたりしましょう。

**おうちの方が、おらかな気持ちを持つことで、  
子どもにもおらかに接することができるようになります！**

誰だって、一生懸命  
がんばっているんです



## 人に優しく、自分に自信が持てる子どもを育てるために

乳幼児～低学年までは・・・

☆愛していることを、言葉や全身で伝えることで、子どもは大きな安心感を持つことができます！

例：「愛している！」  
「大好き！」と伝える。

ギュッと抱きしめる。



「おはよう」「おやすみ」  
といった声かけも大事  
です

中学年～中学生は・・・

☆結果より、行動の過程を認めると効果があります！

例：「コツコツ努力できるところが  
すごいね！」  
「よく頑張ったね！  
あなたのやる気が  
伝わってきたよ！」



子どものありのままの姿を認めるためにも…

**ぜひ、おうちの方が自分自身を大切にしてください。**

発行：米原市いじめ問題対策連絡協議会（令和2年7月1日発行）

（構成機関・団体）米原市、米原市教育委員会、大津地方検察庁長官支局、滋賀県彦根子ども家庭相談センター、米原警察署、米原市校長会、米原市少年センター、長浜市権利擁護委員協議会米原地区部会、米原市民生委員児童委員協議会連合会、米原市PTA連絡協議会、米原市子ども会育成連合会、米原市福祉事務所、米原市社会福祉協議会、米原地区更正保護女性会（順不同）